

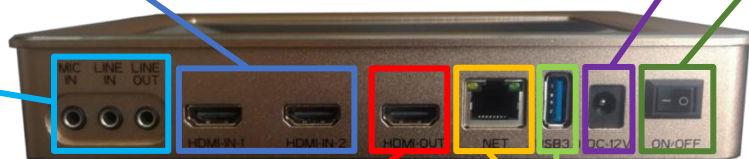
BeeTouch 接続マニュアル

HDMIケーブルを接続し、入力ソースとしてご利用になるカメラやPCとつないでください。(IN1=A/IN2=B)



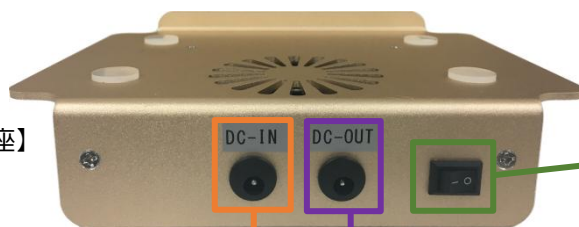
【本体タッチパネル面】

ステレオミニケーブルを接続し、マイクやスピーカーなどの音声機器とつないでください。



【本体接続端子面】

タッチパネル画面をモニタ出力する場合、HDMIケーブルを接続し、モニタとつないでください。



【台座】

付属のACアダプターを接続してください。

台座のDC-OUT端子とDC電源コードで接続してください。

電源スイッチ

付属のUSBフラッシュメモリを接続します。
※外部電源のない外付けHDDは消費電力がオーバーしてしまうためご利用にならないでください。

FTP機能やライブ機能をご利用になる場合、LANケーブルを接続し、サーバとつないでください。

電源スイッチ

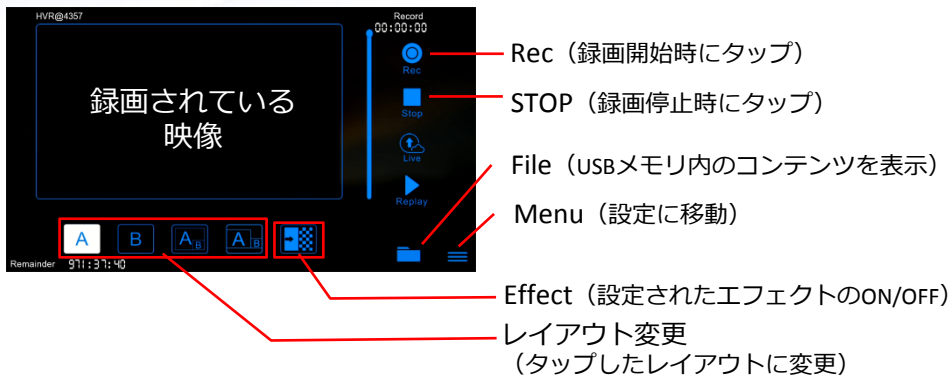
本体のDC-12V端子とDC電源コードで接続してください。

【BeeTouch ご利用上の注意点】

- ・ 付属のACアダプターは、台座のDC-IN端子と接続してください。
- ・ また、台座のDC-OUT端子と本体のDC-12V端子をDC電源コードで接続してください。
- ・ ご利用時はかならず台座と接続し、台座のファンを動かしながら操作してください。

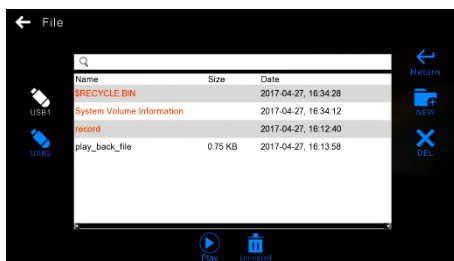
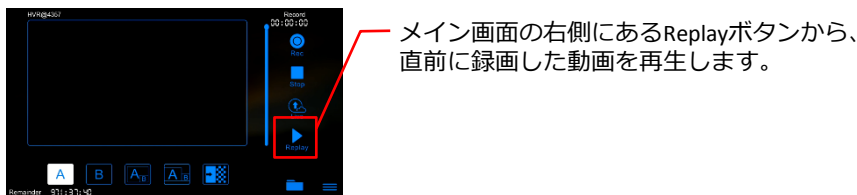
BeeTouch 簡易操作マニュアル


【録画】



右上のRecボタンから録画を開始し、STOPボタンで停止します。
録画されている映像の下にある4つのボタンから、レイアウトを選択します。
録画中もレイアウト変更ができ、一番右のEffectボタンが白くなっていればエフェクトが挿入されます。

【再生】




1. メイン画面右下の  ボタンから、File画面に入ります。
2. ダブルタップで「Record」フォルダの下の階層に入ると、書き込まれたコンテンツが表示されます。
3. 再生したいコンテンツを選択し、下側のPLAYボタンをタップします。

※USBメモリをアンマウントする場合は、下側のRemoveボタンから行えます。

【録画設定】


◎録画の画質などの設定



1. メイン画面右下の  ボタンからMenu画面に入り、Video-Setボタンをタップします。
2. CodeSettingタブで、MainStreamとSubStreamの解像度とビットレートを設定できます。
3. AudioSettingタブで、モノラル/ステレオ、サンプリングレートを設定できます。

◎録画の際のエフェクトやロゴ挿入の設定



1. メイン画面右下の  ボタンからMenu画面に入り、Senior-Settingボタンをタップします。
2. Effectタブで、レイアウト変更時の画面変化のエフェクトを設定できます。
3. LOGOタブで、挿入位置の設定と、pngファイルの選択ができます。pngファイルはUSBメモリに入れてください。

◎変更を決定するときは、[Enter]をタップします。

【詳細設定】

◎BeeTouchのIPアドレスを変更したい

→Menu画面でSystem-Setをタップし、NetSettingタブでIPアドレスなどを変更します。

◎ライブ配信をしたい

→Menu画面でLive-Setをタップし、TS/RTMPの設定を行います。
画質はCodeSettingタブで設定できます。
準備ができましたら、メイン画面右側のLiveボタンから開始します。

◎録画したコンテンツをFTP転送したい

→Menu画面でUploadをタップし、設定を行います。
・クライアントPCからデータを取り出す→FTPSettingにアカウントを設定
・FTPサーバに録画直後にアップロードする
→UploadSettingにFTPサーバ情報を入力
※設定後は再起動してください。
※FTPサーバ側のファイアウォール設定で、FTP(パッシブモード)を許可してください。